オプションサービスの概要

ボーダフォンでは、次のオプションサービスが利用できます。

- 電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは一般電話から操作してください。
- 一般電話からの操作、サービスの詳細については「**サービスガイドブック**」をご覧ください。

転送電話サービス	電波の届かない場所や電話に出られないときに、かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。（☞P.16-3）
留守番電話サービス※	電波の届かない場所や電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。（☞P.16-4）
割込通話サービス※	通話中の相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。（☞P.16-6）
三者通話サービス※	２人での通話中にもう１人に電話をかけ、３人同時に通話することができます。また、相手を切り替えながら交互に通話することもできます。（☞P.16-7）
発信者番号通知サービス※	お客様の電話番号を相手に通知したり、相手の電話番号を表示させることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービス

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

転送先電話番号登録　転送先の電話番号を登　します。

◉ 7 1 2 ➡ **転送先電話番号入力** ➡ ◉

- 接続中のメッセージが表示されたあと、登　した転送先電話番号が表示されます。
- 一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

転送先として登録できない電話番号
- 「１」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
- 「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
- 「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

転送電話サービス開始　転送電話サービスを開始します。

■あらかじめ転送先の電話番号を登　しておいてください。

◉ 7 1 1 ➡ **「1あり」（着信音を鳴らす）／「2なし」（着信音を鳴らさない）選択** ➡ ◉

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
- 「**2なし**」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合に限りご利用になれます。

転送電話サービス停止　転送電話サービスを停止します。

◉ 7 3 ➡ **「1YES」選択** ➡ ◉

- 接続中のメッセージが表示されたあと、停止の確認メッセージが表示されます。

転送電話サービス設定確認　転送電話サービスの設定状況を確認します。

◉ 7 4 ➡ **「1YES」選択** ➡ ◉

- 設定状況に応じて、確認画面が表示されます。

転送電話サービス開始後に着信があると

■ 着信音が鳴っている間に⌒を押すとそのまま通話できます。
- 転送時の着信音を「**なし**」にしているときは、そのまま転送先に転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

留守番電話サービス

別途お申し込みが必要です。

留守番電話サービスで利用できる機能などの詳細は、「**サービスガイドブック**」をご覧ください。

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

留守番電話サービス開始 留守番電話サービスを開始します。

◉72➡「1あり」（着信音を鳴らす）／「2なし」（着信音を鳴らさない）選択➡◉

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
- 「**2なし**」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合に限りご利用になれます。

留守番電話サービス開始後に着信があると

■ 着信音が鳴っている間にを押すとそのまま通話できます。
- 転送時の着信音を「**なし**」にしているときは、そのまま留守番電話センターに転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約され、関東・甲信／東海／関西地域でご利用の場合）

留守番電話サービス停止中に着信があると（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

■ 着信中に◉の順に押すと、その着信に限り留守番電話サービスセンターに転送されます。（留守番電話サービスは停止のままです。）
■ 留守番電話センターに転送できなかったときは、確認メッセージが表示され、着信中の画面に戻ります。
■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.15-3）を「**5留守電センター転送**」に設定しているときは、着信中にⓢを長く（１秒以上）押しても、留守番電話センターに転送されます。

留守番電話サービス停止 留守番電話サービスを停止します。

◉73➡「1YES」選択➡◉

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。

伝言メッセージ再生 留守番電話センターに入っている伝言メッセージを確認します。

◉77➡「1YES」選択➡◉➡◎

- 留守番電話センターに接続後は、アナウンスに従って操作します。
  - メッセージ確認後：
  - 留守番電話センター番号変更して確認：◉77➡「1YES」選択➡◉➡➡センター番号入力➡◉➡◎
    - ■お買い上げ時のセンター番号：「1416」

補足 「」はV602SHから伝言メッセージを聞いたときに消えます。（一般電話から伝言メッセージを聞いたときは消えません。）

留守番電話サービス設定確認 留守番電話サービスの設定状況を確認します。

◉74➡「1YES」選択➡◉

- 設定状況が表示されます。

転送電話／留守番電話の呼出し時間設定

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、ご利用になれません。

転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときに、V602SHにかかってきた電話が転送されるまでの時間（V602SHの着信音が鳴る時間）を５～30秒（５秒単位）の間で設定できます。

- 電波の届かない場所やご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは設定できません。また、一般電話からも設定できません。
- 着信音を鳴らさないようにしているときは、ここでの設定は無効になります。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

呼出し時間設定 転送電話／留守番電話の呼出時間を設定します。

お買い上げ時 20秒

◉70➡呼出し時間選択➡◉

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。

注意 転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV602SHの簡易留守　（☞P.15-4）と合わせてご利用になるときは、呼出し時間の設定により、優先順位が変わります。
例：各サービスの呼出し時間…10秒
簡易留守録の呼出し時間… 9秒
と設定すると、簡易留守　が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
また、簡易留守　を優先していても、　音件数が一杯になると留守番電話サービスが優先されます。